NPO 法人バランス 21 ニュースレターNo.36　　2026.11

堂　谷　津　の　里から

8 月の千葉豪雨、9 月の台風 25 号による大雨、その後の長雨によって千葉県内には甚大な被害がもたらされましたが、堂谷津の里でも、土水路から水が溢れ、稲の倒伏も広がり、斜面林の高木が倒れ、トンボ池は土砂で埋まり、池の奥の斜面が崩壊するなど、その影響は大きなものとなりました。稲の刈り取りについても、田の落水が叶わず、活動広場でコンバインにより脱穀する事態となりました。このような異常気象の中、お米の収穫は 1 月から 3 月初旬の渇水により作付面積を大幅に減らさざるを得なくなったこともあって昨年度実績の 4 割程度にとどまりましたが、自然の恵みに感謝する収穫祭を無事、開催することができました。

この間、9 月には、タイ天然資源環境省の事務次官を始めとする代表団の方々が日本国環境省事務次官と会談し、ネイチャーポジティブ分野での協力拡大について協議を行い、その一環として、官民連携を通じた保護地域以外で生物多様性保全を推進する OECM の取り組み事例として堂谷津の里の視察に訪れました。また、10 月には葛飾こどもの園幼稚園から年長児、保育者など 40 人が訪れ、里山の環境を楽しみました。

このように、自然共生サイト認定（2024 年 3 月）後、国内外から多くの方々が来訪し堂谷津の里の環境に触れる機会が多くなっています。今後とも、里山環境を再生・維持し、その価値を広く伝えていくため、これまでの活動に加え、「地下水涵養プロジェクト」（2026 年 7 月発足）の推進（調査計画参照）、新たな散策路の整備などに取り組んでいきます。

【田んぼでは】



ぬかるんだ田での稲刈り



おだ掛けした稲のコンバイン脱穀



足踏み脱穀

【堂谷津の里での交流】





タイからの視察団に官民（千葉市、㈱ウェザーニューズ、地権者、バランス 21）連携の取り組みについて谷当工房で紹介し、その後,堂谷津の里を案内しました。



幼稚園年長さんは森や湧水池を探索し、生き物に触れ、集めた薪で火起こしをするなど、里山体験を満喫していました。

【収穫祭】

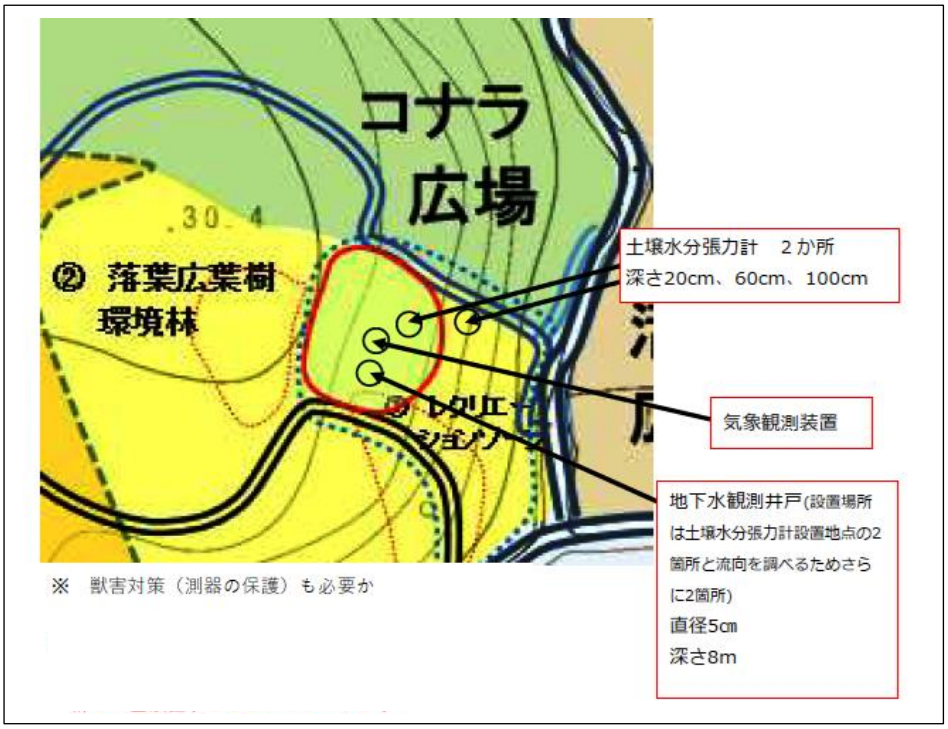


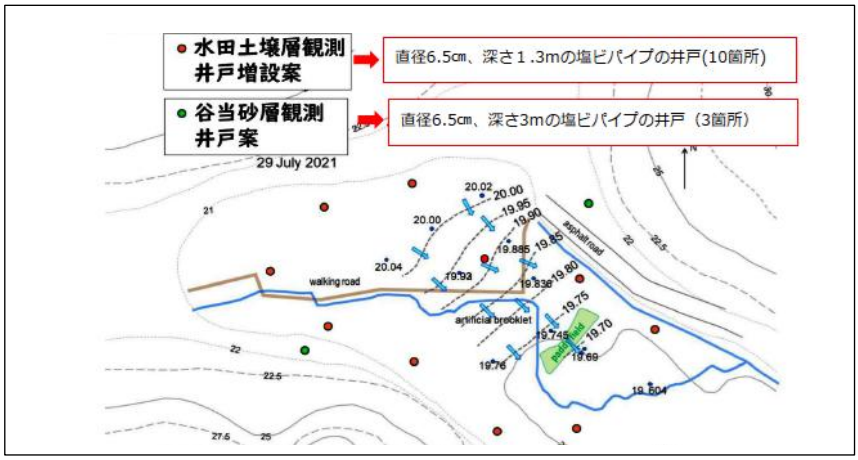
例年のメニューに堂谷津の里産の食材によるハチミツとフォカッチャ、甘酒、朴葉みそ、デザートなどが加わり、フリーマーケットや支援を頂いている㈱ウェザーニューズによるパフォーマンス（ソロアカペラ）と盛りだくさんとなりました。

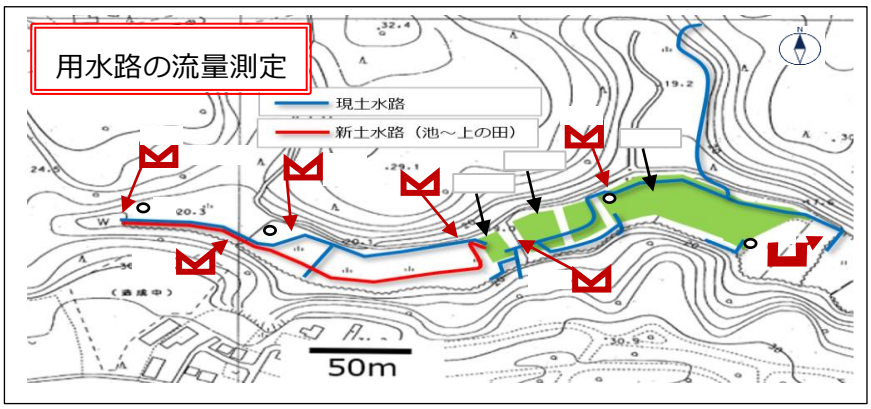


「地下水涵養プロジェクト」調査計画（抜粋）

2017 年から継続している地下水調査を拡大・発展させた調査を 12 月から開始する予定です。







NPO 法人バランス 21

E-mail :yatosatoyama@gmail.com

URL :https://www.balance21-yato.com/

連絡先：千葉市若葉区谷当町 70

TEL＆FAX:043-239-0645（現地）